

- 6日 広島原爆記念日
- 8日 立 秋
- 9日 長崎原爆記念日
- 15日 終戦記念日
- 成人式
- 25日 小須戸まつり

町だより

広報こすど

発行所 小須戸町役場 ☎ 3111
 毎月1日発行 印刷所 玉庭印刷所

人口のうごき

(48.7.1 現在)

男	5,135	(-1)
女	5,531	(-12)
計	10,666	(-13)
世帯数	2,262	(-3)

No. 5 8/1
 昭和48年

こどもたちの

しあわせのために

休み中の生活の心得

小須戸町の児童生徒が、休み中すこやかに成長できますよう次のことが青少年問題懇談会でできました。

※一声運動の実践

1. こどもたちが危険な遊びや悪いことをしていたら他人のこどもであつても見つけしだい注意しましょう。

2. 夜おそく遊んでいたりしたときなどは、一声かけて家に帰るよう注意をしましょう

※生活時間を守る

夏休みになりますと、学校生活からの解放感や暑さにより、生活のリズムがくずれがちになります。規則正しい生活を送り楽しい休みにしましょう。

※ラジオ体操

ラジオ体操は、地域のおとなから参加してもらい、みんな元気よくできるようにしましょう。特に中学生はブライドを持ち体操のよきリーダーとなるようにしましょう

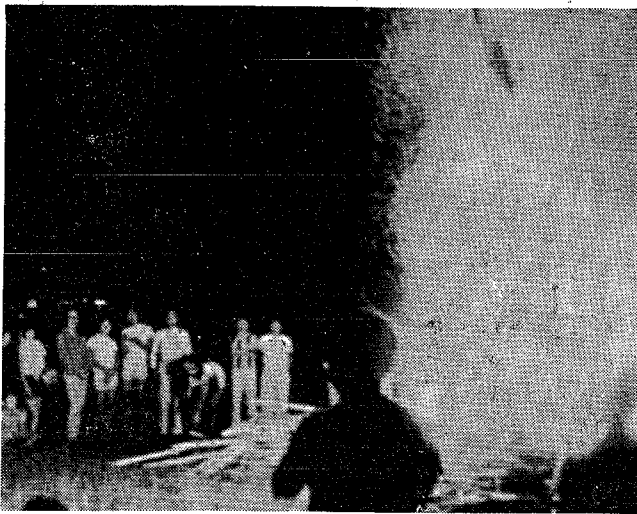
※遊び場と遊び方

1. 児童生徒の遊び場が不足しますが、学校のグラウンドを開放しておりますので、きまりを守ってつかいましょう。

2. 他人のめいわくになる遊び、危険な遊びは見つけしだいで注意するようにし

※外出時のきまり

1. 行先：どこへ、目的：なにしに、同行者：だれと、帰宅時間：いつごろまでに、必ず家の人に告げる習慣をつ



けさせるようにしましょう。

2. 町外に出る時は必ずおとな(成人)といっしょに行くことにしましょう。

3. 町外に出る時の服装は原則として、登校用の服装で名札を必ずつけるようにしましょう。

※金の使い方について

物を大切にしない、金使いが荒い、というのが近頃のこどもたちの特徴です。人まねせずにごまんでできることもなくなることも大切です。保護者であるわたしたちも、安易な金の与え方について反省し、こどもたちの生活を見守っていきましょう。正しい消費生活をこどもたちに考えさせ実行させましょう。

※アルバイトについて

(高校生)

(1)アルバイト先の選定に注意する。(在学中の高等学校に届け出、許可を得ること)

(2)危険な作業や過重な肉体力労働をさける。

(3)高校生としての自覚や誇りを忘れぬようにしましょう。

(4)収入に対して浪費の習慣をつけないようにしましょう。

※水難事故防止

学校や家庭、地域社会の人々がいかによく連携をとって、四六時中こどもたちのそばにはいません。こども自身によく言いかせ、水の危険について自覚させることが第一です。町内のプール以外の河川、池、堀などの水泳は厳禁です。セッターに泳がせないようにしましょう。また臨海、登山などでは中心になるおとな(成人)が十分な事前調査を行ない、事故を未然に防止するための具体的な安全対策に留意しましょう。

※交通事故防止

1. 道路の正しい歩行。

2. 横断歩道の渡り方。

3. 自転車にのる時の注意。

4. 鉄道線路上の遊びはなし。

5. バイクの無免許運転の厳禁。

6. バイクの暴走はやめる。知らない人の車をとめてのせてもらわないこと。

7. 家庭では車やバイクのカギの管理に充分注意しましょう。

8. 道路上での遊びはしない。特にローラースケートなども禁じます。

9. ※ひまわりのようにあかるく青少年が育つには

◇家庭ではほんとうの対話

◇職場や学校では、こまやかな配慮

◇地域ではさわやかな環境

最後に、地域のみんなの力で、児童生徒の明るい成長を助け見守り育てましょう。